

## ご 案 内

深秋の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。日頃は、本校教育推進のため、ご理解・ご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

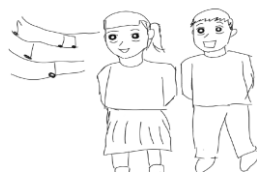
さて、来る11月18日（金）に学習発表会を開催いたします。コロナ禍に入ってから初めての学習発表会となります。子ども達が、協力し合って取り組んできた学習の成果を、精一杯発表いたします。ご多忙のこととは存じますが、ご来校いただきまして、子どもたちの発表をご覧くださいませようご案内申し上げます。

令和4年11月吉日

京都市立紫野小学校 校長 松下 誠太郎



5年 加藤 結人



5年 平木 大雅

### 【 お ね が い 】

☆保護者の皆様は児童在籍学年のみをご覧くださいませ。

☆受付は、各学年の開始時刻 15 分前からとなります。

☆上履きをご持参ください。また、下履きを入れる袋もご用意ください。

☆上演中は静かにご鑑賞ください。

☆携帯電話の電源は、必ず切っておいてください。

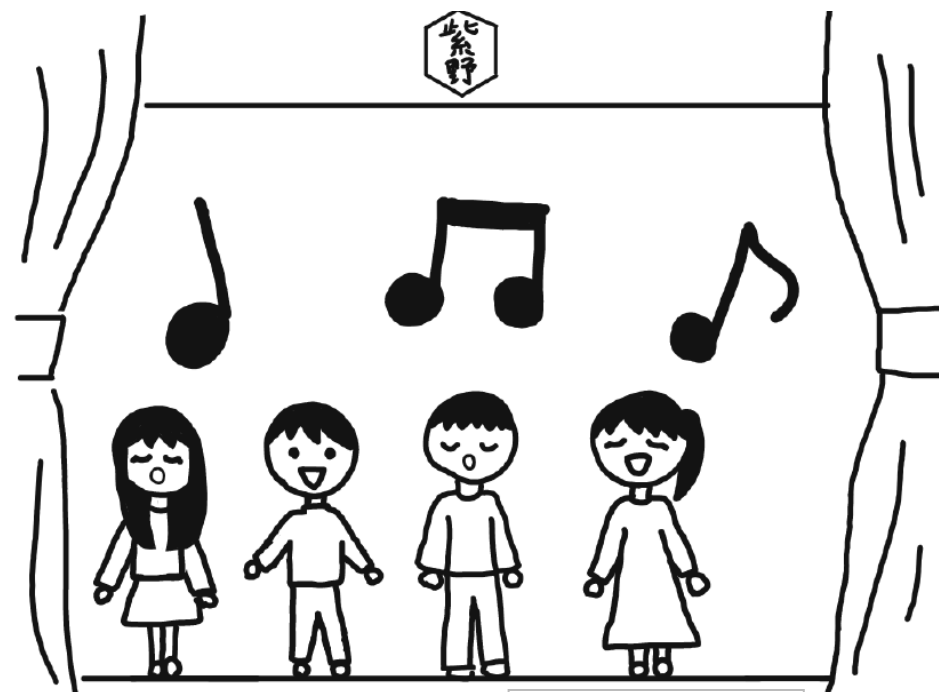
☆ビデオ及び写真撮影は、演技及び鑑賞の妨げになることがあります。

十分ご配慮をお願いします。

令和4年度

# 学習発表会

令和4年11月18日（金）  
9時10分から 体育館にて



5年 荻野 実乃里

京都市立紫野小学校

# プログラム

## 第一部

9:10～ 『にんじゃがっこう1ねんせい』

～ただいましゅぎょうちゅう～ 1年

ここは忍者学校。忍者の卵たちが、一人前の忍者になるために毎日修行をしています。忍者も小学校と同じように、言葉の勉強・数の勉強・運動を頑張っています。そんな忍者学校の日を見てみましょう。おや、噂をすれば、さっそく忍者学校1年生がやってきました。

9:50～ 『助け合う紫野』

～よりよい紫野をめざして～ 4年

地域にある「ライトハウス」。「どんなところかな。どんな人がいるのかな。」「…え？目が見えない人がいるの？なんだか怖いなあ。」そんな思いで始まった学習だった。でも今は全然怖くない！自分の考えは変わった。それは『大切なこと』に気づいたから。

この『大切なこと』をみんなに伝えたい。そして『助け合う紫野』にしたい。

そんな思いをこめて、みんなで劇を作りました。

## 第二部

10:50～ 『やってみよう！』

～音楽でみんなとつながろう～ 2年

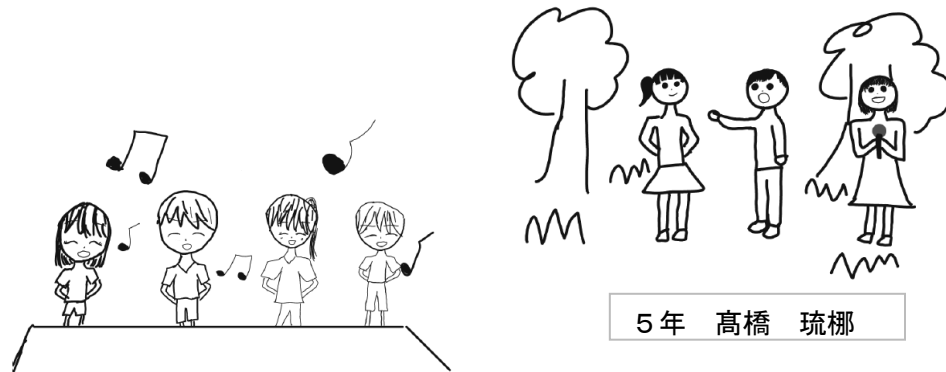
2年生になって、できることが増えました。「やってみよう！」の気持ちで何でも挑戦してきました。今回は歌と楽器の演奏だけではなく、ほかの教科でできるようになったことも発表します。音楽で世界と、そしてみんなと繋がり、音楽の素晴らしさを伝えたいと思います。楽しんで聴いてください。

11:30～ 『消えた八月』

5年

戦争について知り、深く考えるきっかけとなった国語『たずねびと』。1945年8月に広島・長崎に落とされた原子爆弾は、多くの人の命を奪った。知れば知るほど、二度と戦争を繰り返してはいけないと強く感じた。

戦争に対する一人ひとりの思いをのせて、戦争で失われた数々の命の尊さや残された人々の思いを伝える物語が、今始まる。



5年 梶田 ちひろ

5年 高橋 琉椰

## 第三部

13:45～ 『わたしたちの鞍馬口通り商店街』 3年

総合的な学習の時間「むらさきのタイム」では、紫野校区にある「鞍馬口通りの商店街」について調べてきました。

いつもになげなく通っている鞍馬口通りの商店街…実はたくさん魅力があるんです！自分たちの住む地域にある商店街だからこそ、たくさん魅力を学校のみんな・地域の方々、そして、鞍馬口通り商店街を知らない人にも伝えて、盛り上げていきたい。そんな思いをこめて発表します。魅力が伝わったら、商店街にLet's go!

14:35～ 『不言色の蛍』

6年

「明日」という日が来ることを当たり前だと思いませんか。

でも、「明日」が来ることは奇跡です。

「不言色（いわぬいろ）」とは、蛍の光の色を表していること、また太平洋戦争真っ只中、「うれしい」「会いたい」「さみしい」「かなしい」…本当のことだとしても「言いたいことが言えない」ことを表しています。友達と他愛もない話で笑ったり、好きな時にすきなことができたりする今。

でもそれができない時代が、日本にはあったのです。

15:10 ごろ （終了時刻は前後することがあります。ご了承下さい。）